番 34

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

| 学 部 | | 小学部 | | | 学 年 | 6年 | |
|---------------------|---------------------------------------|--|---|--|---|---|--|
| 教科等名 | | 音楽 | | グループ名 | 学年 | | |
| ねらい | | ・音楽表現を楽しむために必要な技能を、経験したり身に付けたりする。・感じたことを表現したり、演奏を楽しんだりして、音楽の楽しさを味わうことができる。・音や音楽に楽しく関わり、友達や教員と音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う。 | | | | | |
| 担当教員 | | 〇南出 裕香 加藤 哲雄 楠森 誠 田幸 拓望 南澤 知美 | | | | | |
| 予定授業時数 | | 72.4 | | | | | |
| 使用教科書 | | 東京書籍 おんがく☆☆☆ | | | | | |
| 月 | 単元(題 | 題材)名 ★ 主な学習内容 ねらい(評価の観点) | | 指導の工夫 | | | |
| 4 5 6 7 | 季節の歌に親しもう (聴こう・サインで表 現しよう)【歌唱】 | | 0 | 校歌、季節の歌、行事の歌など ・曲名や歌詞に使われる言葉と曲のイメージとの関わりに気付く。・身振りサインで表現しようとする。 | | ・身振りサインにより、 主体的に音楽に関わ ることができるように する。 | |
| | リズムを鳴らそう 音を鳴らそう 【器楽】 | | 0 | 打楽器、旋律楽器の演奏 「ミッキーマウスマーチ」な ど | ・リズム、強弱、演奏方法による音色の 違いに気付き、それらを生かして表現 する。 | | ・リズムや強弱を強調して示範する。 |
| | 身近なものであそぼ う【音楽づくり】 | | 0 | 「たたたんぴょん」など | 音遊びを通してく。 | 、音の面白さに気付 | イラストなどで視覚 支援を行う。 |
| | 拍子を感じて表現し よう 【身体表現】 | | 0 | 「朝までサンバ」など | 拍やリズムを意識して、手本を見なが ら身体の動きで表現する。 | | ・児童に合ったテンポ で行い、大きく簡単な 動作で示範する。 |
| | 季節の音楽を鑑賞し よう。 【鑑賞】 | | 0 | 教員の生演奏やタブレット端末を利用して、季節の音楽を鑑賞する。 | ・いろいろな楽器の音色や、曲想を感じる。 | | ・映像と合わせて、音楽に興味がもてるような動画を選ぶ。 |
| 9 10 11 12 | リズムを感じて歌おう (聴こう・サインで表 現しよう)【歌唱】 | | 0 | ・行事の歌、季節の歌、「小さな世界」など | ・曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わりに気付く。・曲に合わせ身振りサインで表現する。 | | ・歌詞カードやイラス トで、曲のイメージを もちやすくする。 |
| | いろいろな拍子を鳴 らそう 【器楽】 | | 0 | ・旋律楽器や打楽器で演奏する。和太鼓の曲、「茶色の小瓶」など | ・拍のリズム(3拍子、4拍子、2拍子など)や、簡単な旋律を意識して演奏する。・簡単な楽譜を見て演奏する。 | | ・児童に合った目印 のある楽譜を用意す る。 |
| | 音楽でやりとりしよう 【音楽づくり】 | | 0 | ・リズム作り ボディパーカッションなど | ・身体の部位を使い、様々なたたき 方、リズムで表現する。 | | ・児童の気付きや発 想を受け止め、広げ るよう支援する。 |
| | リズムや雰囲気を感 じて表現しよう 【身体表現】 | | 0 | ・音楽に合わせて身体を 動かす。「ソーラン節」、学 習発表会の踊りなど | ・音や音楽を聴きながら、友達と身体 の動きを合わせて表現する。 | | ・練習を重ね、動きを そろえて表現できるよ うにしていく。 |
| | 【鑑賞】 | | 0 | ・タブレット端末で、クラ シック音楽を視聴する。 | ・曲についての知識を得たり生かしたり しながら、曲や演奏の楽しさを見出し て聴く。 | | ・興味がもてるよう、 耳にしたことがある有 名な曲を使用する。 |
| 1 2 3 | 表現しよう)【歌唱】 | | 0 | ・季節の歌 ・卒業式、入学式の歌 「国歌」「校歌」など | ・教員や友達と発声を合わせて歌う。 ・範唱や伴奏をよく聞き、歌詞やリズム を意識して歌う。 | | ・歌詞やリズムが覚え やすい曲を使用す る。 |
| | 合奏しよう【器楽】 | | 0 | 「威風堂々」など | ・教員や友達の楽器の音を聴いて演 奏する。 | | ・音を出すタイミングをわかりやすく示す。 |
| | 【音楽つくり】 | | 0 | ・JPOPなど、リズミカルな 曲に合わせて自由に踊り をつくる。 | ・リズムの特徴や、それらが生み出す 面白さに気付き、音楽づくりの発想を もつ。 | | ・児童の自由な発想を大切にする。 |
| | みんなで一緒に表 現しよう 【身体表現】 | | 0 | ・好きなリズムを組み合わせ、オリジナルの表現を組み込んで踊る。 | ・音や曲想から動きをイメージして、表現する。・教員や友達と動きを合わせて踊る。 | | ・リズムに乗った言葉 掛けで、動作を分かりやすく言語化する。 |
| | いろいろな音楽を鑑 賞しよう 【鑑賞】 | | 0 | ・タブレット端末を利用して、映画音楽、ジャズ、ロック、民族音楽などを視聴する。 | ・いろいろな楽器や、独自のリズム・音 階に興味をもつ。 | | ・映像と合わせて、音楽に興味がもてるような動画を選ぶ。 |